



■令和3年3月1日～3月29日、3月会議が開催されました。

山本議員の一般質問を通じて、議会活動報告をいたします。

なお、委員会などのトピックスは、ホームページの「山本せいご議会だより」でご覧になれます。

山本せいごの一般質問（3月会議）

コロナ感染症対策における対応について(1)

- コロナ禍の下、感染症対策で生活環境が変化し、ライフスタイルの変更を余儀なくされている。1日も早いコロナ禍の収束を願い、多くの人はワクチン接種を望んでいる。精華町の接種の状況はどうか。

新型コロナウイルスワクチン 接種は、
どうなるか？

問1:ワクチンの精華町の必要数とその確保は。

答弁:ワクチン対象者(16歳以上)の約32000人を想定し、接種率50%で接種体制の整備を進めている。

問2:具体的な接種の場所とその方法、案内は。

答弁:①介護施設や病院の施設接種、小学校体育館や公共施設で行う集団接種、医療機関等の個別接種を想定している。
②ワクチン確保のめどが立った時点で、対象者に接種方法、予約方法など個別通知する。

問3:医療関係従事者、高齢者などの接種順番と時期は。

答弁:医療従事者は3月中旬から、65歳以上の高齢者は、4月以降の見込みとなっている。

問4:接種の問い合わせ窓口の設置と対応は。

答弁:現在接種の問い合わせは、役場健康管理課や国や京都府コールセンターで対応している。相談体制の強化に、町独自のコールセンターの開設の準備をしている。

問5:職員配置2名の移動が発表されたが、今後の体制は。

答弁:現在5名体制で準備を進めている。4月以降体制強化を図る。

問6:予定日に接種できないなどのアクシデントの扱いは。

答弁:連絡をいただき、別の日に予約を取りなおしていただくなど、住民の協力が必要となる。

- 国のワクチン供給状況が不確定であり、状況に応じて予定変更や見直しが必要になってくることをご理解いただきたい。



再質問:個々の答弁の不明点についてさらに質問をし、下記答弁を得ました

答 弁:①接種年齢の16歳は、ファイザー社の薬剤承認が16歳となっているため、国の薬事承認に従うことになる。16歳以下のワクチン承認ができれば国に従うことになる。

②接種希望者を50%と想定しているが、50%を超えても、全国民のワクチンを国が確保してあるので安心していただきたい。変動に応じて体制を組み直していく。

③接種方法について、ワクチンは、たくさんの方に一斉に接種する方が効率的にできる。ファイザーは、そういう形になっている。かかりつけ医の個別接種については、調整中です。

④医学的ハイリスク者の妊婦や子供については、現在薬事承認されたワクチンはない。妊婦や子供について薬事承認された新たなワクチンができれば調整、確認していきたい。

議会だより (つづき 1)

コロナ感染症対策における対応 について (2)

<働き方改革>

コロナ禍における教育現場の現状はどうなっているか？

問1: コロナ禍で教職員の長期休暇の短縮などが増加していないか実態は。

答弁: 長期休暇の取得は、例年と同じ対応ができています。

問2: 給食の方法が変更され、教師の休憩時間が少なくなっている。対応、改善策は。

答弁: 教員の支援、スクールサポートの支援、子どもの準備もスムーズで、通常と変わらない時間で実施できている。

問3: 消毒液の配備や補充、トイレ掃除内容の変更で業務増はないのか。

答弁: ①業務増は、スクールサポートの配置や業務委託などを実施。管理職も対応している。
②負担は増加しているが、負担感は落ち着いた。

問4: タブレットが配備され活用段階となるが、ソフト面を含め準備は万全か。

答弁: ①教職員への貸与、研修は完了している。
②アプリのインストール、授業支援ツールなど、授業に活用できるソフトが準備されている。
③R3年度は、さらにソフトの導入を計画している。

問5: 長期休暇の教員の補充がスムーズにいかず、他の教員、管理職への業務負担の実態は。

答弁: 講師不足は本町だけでなく、近隣市町や全国的に同じ傾向となっている。
京都府でも新規採用を積極的にしているが、状況改善に至っていない。
引き続き、京都府に講師補充を要望していく。



再質問: 超過勤務100時間を超える教職員がいる。課題があるのか。

答 弁: ①100時間を超える職員が数名いる。産業医の面接、面談をしている。
②教員特有によるもので、子供のための教材研究等、いろいろしている。学校全体平均は少なくなっている。
③コロナの関係で新たな業務が増えた。一方、学校行事の中止や規模縮小などによる増減があり、例年とあまり変わらない状況。個々には、コロナの対応の時間が増えたことは間違いない。



山本議員から 一言 (1)



- (1) ワクチン接種については、ワクチンの確保が全て前提になる。
ワクチン確保が明確になったときに、万全な体制でできるように、相談窓口、コールセンター、役場の体制で、あらゆる状況に対応できるよう強く求めます。
- (2) 働き方改革の業務時間精査は、従来の業務を改善して減らした効果とコロナ関係で増えた業務時間をきちんと分析して、実態を把握する中で真の働き方改革を進めていただきたい。

議会だより (つづき 2)

いじめについて

■本町では定期的にアンケートを取るなど、いじめの実態把握に努め対策を実施している。いじめは、その時点の精神的ダメージにとどまらず、成長した後々まで長期に引きずる。

質問1: いじめの事象が収まっている事案に対し、精神的なものに対してどのような取り組みをしているか。

答 弁: ①スクールカウンセラーや学校の相談体制など、専門性と組織性を重視した対応をしている。
②いじめ事象が解消しても、引き続き十分な観察を行い、折に触れ指導を継続している。

質問2: 小学校から中学校及びその後をどのような方法でフォローしているか。

答 弁: ①精華町いじめ防止実務担当者会議を開催し、小・中学校の連携やスクールカウンセラーからの専門的意見を参考に教育活動している。

質問3: いじめに関する、資料類の保管方法やルール、教職員の指導はどうしているか。

答 弁: ①指導記録は、迅速な共有と共有範囲の管理を厳格にし、文書管理の徹底を指導している。
②アンケートは、京都府事務取扱要領により、5年間保存、厳重保管している。

質問4: 精華町内において特徴的ないじめ事象はあるのか。

答 弁: ①一番多い態様は、冷やかし、からかい、悪口で、最近少数のNET、SNSによる嫌な思いなどで、府内市町村と同様である。

防災について

■コロナ禍の状況の中、2月13日東日本の福島・宮城で震度6の地震が発生し、被災された方々が避難所に避難された。本町も避難所の環境向上に取り組んでいるが、コロナ禍の避難所の課題となる設営の備えは十分か。

質問1: ディスタンスの確保、プライバシー保護など、避難環境を守るために体育館で使用するテントの備えは十分か。

答 弁: ①テントやパーティションの備蓄に取り組んでいるが、感染対策にかかる物品は潤沢に流通してなく計画数の確保に至っていない。
引き続き確保に努める。



再質問: 精華町の防災に、女性の視点の避難所運営にどう取り入れているか。

答 弁: ①避難所運営マニュアルを各小学校区で作成いただいている。その中で女性視線の防災対策をさせていただきたいと思っている。
②女性のプライバシー保護について、着替え、着衣の洗濯、授乳室など、レイアウトの作成をしながら計画していくマニュアルとしている。

山本議員から 一言 (2)



(3) いじめの関係では、小学校、中学校、高校の時期にいじめに遭った人が、高齢者になっても心の傷として残っているということを認識していただきたい。
そういう精神的な面、今後もきちんと頭に置きながら対応していただきたい。

(4) 防災について、今また地震が多発している。精華町の大地震の震度予測は6強となっている。
このことに1日も早く対応できる体制を作っていただくことを強く求める。

議会だより (つづき 3)

傍 聴 席

●機関紙、ご愛読 ありがとうございます。

後援会機関紙として、議会活動の報告を「山本せいごの議会だより」として定期発行し、また「山本せいごの 議会活動報告」を総括版として随時発行してきました。

山本せいご議員は、初当選の1期目(平成21年)から、現3期目の最終議会(令和3年3月議会)に至るまでの間、12年間にわたり欠かすことなく一般質問を行いました。議会だよりの発行は、皆様のおかげをもちまして、一般質問シリーズは57号の発行となりました。なお、「議会傍聴のご案内」など地域限定版を含めると、総発行回数116号となります。

山本せいご議員は、議員活動を支えていただいた方々に自らの活動を、報告することを、「議員としての責務とする」という姿勢を一貫して貫いてきました。これもひとえに「毎回読んでるで〜」「楽しみにしてるで〜」「これも言っというてや〜」などの声をかけていただいたことを励みに続けることができました。ご声援に感謝申し上げます。

ご愛読いただいております皆様に感謝申し上げ、引き続きご愛読いただけますように、今後とも益々のご支持ご声援をお願い申し上げます。

●スマホ携帯、パソコンから、ご一読ください。



ブログ : 山本せいごの活動報告

「各種委員会の議事や山本議員の見解など」議案審議の内容や、身近な話題について投稿しています。

機関紙 : 山本せいごの議会だより

定例議会の山本せいごの一般質問と応答内容を記載・発行の機関紙「山本せいごの議会だより」を収録しています。



ホームページ : 山本せいごオフィシャルサイト

ブログ、機関紙のほか、取り組みなど全般を記載しています。パソコンからは、「山本せいごオフィシャルサイト」と入力し、検索されるとスムーズです。

- 現任期中の、最終回の質問となります。ご支援・傍聴ありがとうございます。今後とも、さらに、ご支援の程、よろしくお願いいたします。



山本せいご後援会事務所

精華町大字南稲八妻小字門口71

TEL/ FAX 0774-94-3301

Eメール seigo722@balloon.ne.jp

ホームページ <https://www.balloon.ne.jp/seigo722/>